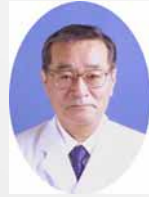


地域連携室通信



金沢市立病院副院長
安部 俊男

管理型医師臨床研修病院を目指して

前号で、院長が金沢市立病院経営改善会議の答申についてお話ししました。その要点は、経営の健全化とともに、地域住民、診療所、病院、保健・福祉・介護施設と連携した“新しい地域連携型病院”と、医療の質の改善を目指すことでした。

“Teaching is learning”の言葉どおり、教育は病院の活性化、医療の質の維持・改善につながるとされています。金沢市立病院は、これまでも金沢大学医学部附属病院の協力型臨床研修病院でしたが、十分に機能していませんでした。そこで、平成21年度から管理型臨床研修病院への移行を目指し、現在準備中です。医師臨床研修は、医師としての人格の涵養、プライマリ・ケアの重視、アルバイトせずに研修できる環境の提供を基本骨格として誕生しました。2年間で、基本研修科目（内科、外科、救急部門）と、必修科目（小児科、産婦人科、精神科、地域保健医療）と選択科目を研修することとなっていますが、当院では産科、精神科は現在なく、地域保健医療など当院以外での研修が必要となります。その他の領域でも、より良い研修提供のため、多くの先生方の御協力をお願いいたします。

後期臨床研修についても、平成21年度より募集予定です。後期臨床研修では医師としての人格の涵養、「生涯学習として学び続けられる技法」の修得に重点を置き、日本内科学会認定内科医などの専門医資格の取得を研修目標とします。金沢大学と密に連携し、「研究マインド」の育成を目指しています。

医師臨床研修制度が発足して、3年目に入り、医師の地域偏在や診療科間の偏在が増長されるなどいくつかの問題点が明らかとなっています。しかし、医師の育成は地域医療にとって大切な課題であります。“新しい地域連携型病院”として、地域の皆様と金沢大学の御協力により、魅力のある研修環境を提供し、地域医療の充実になればと考えています。御協力・御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

病 診 連 携 だ よ り

カメラがカプセルになりました - カプセル内視鏡



消化器科 辻 宏和

色々な条件が熟して機器が開発されることにより、新しい世界が開けることがあります。人体の中を見るカメラ（内視鏡）は1805年に始まり、直腸や咽頭、尿道を光で照らし出しました。吞剣を生業とする大道芸人が硬性鏡のみこんで胃を観察したのは、1868年のことです。1950年頃には日本で小さなカメラを軟性鏡の先端に取り付けた装置を作ったことから、今でも上部消化管内視鏡を「胃カメラ」と呼ぶ俗称が残っています。こうやって200年間に渡って技術的な改良が積み重ねられてきた所謂「カメラ」ですが、術者の手元から連繫された装置を操作することから離れることはありませんでした。

その常識をbreak throughしたのが「カプセル内視鏡」です。大きさが直径11mm、長さ26mmの楕円形カプセルの中にカメラ・光源・バッテリー・画像送信装置が詰め込まれています。一見少し大きめの薬といった風体です。これをゴクンと飲み込むだけで、カプセル内視鏡は蠕動によって胃腸のなかを進みながら1秒間に2枚ずつの画像を8時間に渡って撮り続け、体表に貼り付けたアンテナに向かって送信を続けます。カメラファイバーから離れ、独立したわけです。こうやって得られた合計約6万枚の画像はこれまで未知の領域であった小腸に光をもたらすことになりました。非侵襲的な検査であることも大きなメリットの一つです。当面は小腸出血が疑われる患者さんの診断が中心となりますが、新しい知見・診断を私たちにもたらしてくれることになると思います。また、1～2年後には食道用や大腸用のカプセルも診断に供される予定もあります。

胃も大腸も調べたけど、どうもやはり消化管出血があるのではないかと...ということは、これまでも多々ありました。こういった患者さんの診断には際だった有用性を発揮することになるでしょう。市立病院では、「カプセル内視鏡」を取り入れ、積極的に小腸疾患の診断に携わっていきます。小腸をみてみたい患者さんがおられましたら、是非ご連絡下さい。



平成19年度登録医総会を開催しました



地域連携室 坂本 和美

平成20年1月18日（金）金沢歌劇座において、平成19年度登録医総会を無事開催することができました。29名の登録医の先生方には、総会、交流会ともに参加していただき、盛況に終えることができました。総会では、実際にオープンベットをご利用いただいている先生方のご意見とともに、他の先生方からは「実際のオープンベットの診察について」や「オープンベットをもっと利用していただくためには・・・」など活発な意見交換もなされました。今回いただきましたご意見は、今後の活動の参考とさせていただきます。

今後ともよろしくお願いいたします。



金沢市立病院 地域連携室

TEL:245-2626 FAX:245-2693

お問い合わせ・ご予約などお気軽にご連絡ください。

金沢市立病院 HP <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/36001/byouin/index.jsp>